

令和7年度 第2回 三郷市スポーツ推進審議会会議録

開催の期日	令和8年2月13日(金) 午後1時30分				
閉会の日時	令和8年2月13日(金) 午後2時40分				
開催場所	三郷市役所 6階 全員協議会室				
出席状況	委員15名中11名 事務局9名				
主な議題	1、開会のことば 2、会長あいさつ 3、議題 (1) 令和8年度生涯スポーツ重点施策(案)について (2) 令和8年度スポーツ団体への補助金交付(案)及び委託事業費(案)について		(3) 令和8年度生涯スポーツ関係事業実施計画(案)について 4、報告 (1) 令和7年度スポーツ競技大会出場選手奨励金交付状況について		
1	東條 雅裕	⊕・欠	9	澁谷 竹司	⊕・欠
2	神白 高子	⊕・欠	10	高橋 萌木子	出・欠
3	駒崎 秀雄	⊕・欠	11	花岡 伸和	出・欠
4	豊田 幹雄	出・欠	12	豊田 康人	⊕・欠
5	遠井 和子	⊕・欠	13	飯島 豊	⊕・欠
6	高田 晴芳	⊕・欠	14	阿久津 進	出・欠
7	川上 トサ子	⊕・欠	15	吉田 由美子	⊕・欠
8	竹谷 賢二	⊕・欠			
事務局	小暮 勲	地域振興部長	事務局	湯浅 和行	スポーツ振興課長
事務局	矢野 尚	地域振興部副部長	事務局	茂木 健一	スポーツ振興課課長補佐兼管理係長
事務局	黒澤 和彦	総合体育館長	事務局	吉田 亘	スポーツ振興課振興係長
事務局	豊田 守	陸上競技場公園園長兼スカイパーク園長	事務局	林 美和	スポーツ振興課管理係主任
			事務局	木村 萌絵	スポーツ振興課管理係主事
会議の概要または特記事項 なし					

#### 【1. 開会のことば】

(司会進行：湯浅スポーツ振興課長)

#### 【2. 会長あいさつ】

(東條会長があいさつ)

#### 【3. 地域振興部長あいさつ】

(小暮地域振興部長があいさつ)

#### 【4. 審議事項】

(司会進行：湯浅スポーツ振興課長)

- ・ 審議会成立報告
- ・ 資料確認

(議長：東條会長)

議題（1）「令和8年度生涯スポーツ重点施策（案）について」

- ・ 事務局より「令和8年度生涯スポーツ重点施策（案）」について説明

[豊田委員]

総合型地域スポーツクラブの事務局はあるのか。

[事務局]

総合型地域スポーツクラブの事務局はない。

三郷市ではふくじゅ草やエムズエイティーンワンが活動している。

[竹谷委員]

総合型地域スポーツクラブとは、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツを楽しむことができる地域の人たち一人ひとりの力によりつくりあげる多種目・多世代・多志向のクラブとありますが、バリエーションが足りないと感じる。

[事務局]

団体等の指導者に対し、基本理念・活動方針・運営体制・整備等の情報を提供しながら引き続き支援活動をしていく。

(東條会長より事務局説明について承認を求め、出席委員からは異議なし)

議題（２）「令和８年度スポーツ団体への補助金交付（案）及び委託事業費（案）について」

- ・事務局より「令和８年度スポーツ団体への補助金交付（案）及び委託事業費（案）」について説明

[竹谷委員]

令和８年度、三郷市スポーツ協会への補助金の額が３００万減少するとのことですが、３００万の内訳は想定しているか。

[事務局]

スポーツ協会事務局としては、スポーツ協会加盟団体へ支給する活動費を減らすのではなく、スポーツ協会主催の事業を見直すことを想定しているが、補助金の使い道はスポーツ協会が会議内で決定することとなるため、現時点では未定である。

（東條会長より事務局説明について承認を求め、出席委員からは異議なし）

議題（３）「令和８年度生涯スポーツ関係事業実施計画（案）について」

- ・事務局より「令和８年度生涯スポーツ関係事業実施計画（案）」について説明

[川上委員]

ラクロス競技とは、どのような競技か。

[事務局]

先端にネットのついたスティックでゴムボールを運び、相手ゴールへシュートして得点を競う競技であり、スカイパークで小学生向けの教室の実施を予定している。

[渋谷委員]

在住・在勤のプレーヤーがいればスカイパークを予約できる仕組みとなっているが、現状、東京のチームの利用が多く見受けられる。市内のチームが活動の場を維持するため、予約条件の見直しを検討してほしい。

[事務局]

事務局としても、検討していかななくてはならない課題だと認識している。

チームの構成員の把握など、運用方法等の見直しを検討していく。

(東條会長より事務局説明について承認を求め、出席委員からは異議なし)

報告(1) 「令和7年度スポーツ競技大会出場選手奨励金交付状況について」  
・事務局より「令和7年度スポーツ競技大会出場選手奨励金交付状況」について説明

[竹谷委員]

大会の規模が大きくなると、旅費・交通費の負担が多くなる。令和8年度は予算の都合上、奨励金支給事業の実施が難しいとのことだが、実力があるにもかかわらず、金銭面で結果を残すことができなくなるような事態にならないように配慮してほしい。

[吉田委員]

選手側として奨励金制度はとても助かる。令和7年度の申請内容を確認したが、結果の報告を怠っている申請者が多くて驚いた。結果が分かり次第報告するよう、申請時に案内されたはずなのに残念に思う。

(東條会長より事務局説明について承認を求め、出席委員からは異議なし)

## 【5. その他】

[豊田委員]

中学校部活動の地域移行の現状について、情報共有をしたい。

国が部活動を学校中心から地域へ段階的に移行する方向を示しており、現状の部活動は段階的に無くなる予定である。部活動の地域移行については、指導者の確保・費用負担の増加・活動場所の確保・運営主体と学校の調整など、様々な課題があり、教育委員会だけではなく市全体として取り組むべき内容である。スポーツ推進委員の皆様にも三郷市の子供たちのため、可能な限りお力をいただきたい。

## 【6. 閉会】

駒崎副会長より閉会のあいさつ。